



インドからの便り

JICA協力隊 2019年1次隊

氏名：西澤 ひかり 職種：障害児・者支援

2020年7月15日 第1号

ワナッカム！（タミル語でこんにちは）みなさん初めまして、2019年1次隊としてインドのチェンナイに派遣されていました、西澤ひかりといます。現在は新型コロナウイルスの影響で帰国をしていますが、2019年7月～2020年3月までおよそ8か月間、障害児・者支援の職種で活動していました。本来の任期の半分も現地にはいられていませんでしたが、8か月で私が行った活動や、任地の様子をお伝えしたいと思います。

南インド・チェンナイってどんなところ？



皆さん、インドと言うとどんなイメージをお持ちですか？カレー、ガンジス川、タージマハル、ナマステ、ターバンを巻いたおじさん、、、などでしょうか。私自身も派遣される前はインドに対してそのくらいのイメージしかありませんでした。しかし、インドは日本の約9倍の国土に人口13億人（世界第2位）が暮らす国。話されている言語は1600以上あり、公用語だけでも22語もあることに代表されるように、「インドは州が変われば国が変わる」と言われるくらい多種多様な文化が存在するととても面白い国なのです。（インドの紙幣には15種類の言語で金額が書かれているんですよ！）

そのなかでも「南インド」ってどこのことを指すの？何があるの？と、ピンとこない人も少なくないと思います。実はインドと聞いて多くの人がイメージするタージマハルやガンジス川、首都デリーはすべて北インドに位置します。なので南インドはほとんど知られていないのです。インドに旅行に来る日本人も多くは北インドを観光し、南インドに来る人は少ないのではないのでしょうか。ガイドブックに載る観光名所も南インドはほとんどありません。

しかし南インドには何も無いわけではありません。私もそうでしたが、住んでみると実は魅力がいっぱいでした。そんな南インドを紹介したいと思います。



南インドってどこ？

こちらがインドの国土です。地理的な区切りとして細かく分けると西や東もあるのですが、ざっくり南、北で分けるときはインド中部を東西に隔てるヴィンディヤ山脈で分けるのだそうです。その場合右の地図の南部がそのまま南インドとなり、西部、東部、北部が北インドという括りになります。



南インドはアンドラ・プラデーシュ州、テランガーナ州、ゴア州、カルナータカ州、ケララ州、私の任地であるタミル・ナドゥ州、ラクシャドヴィーパ連合区、ポンディシェリ連合区、アンドマン・ニコバル諸島連合区を含む地域のことを指し、この地域の人々は「南インド人」（英語で South Indians）と呼ばれることもあります。ちなみにインド、地図で見るとそんな風には感じませんが、世界7位の国土を誇ります。日本の総面積はインドの5パーセントにも満たないのです。主要都市の移動は飛行機が主です。

© OpenStreetMap contributors

南インドの特徴

さて、上の地図では分かりにくいですが、ぱっとインドの位置を思い浮かべたとき、北と南で圧倒的に違うことがあります。人気観光地であるタージマハルやガンジス川、首都デリーではまず出会わないもの、、、それは海です！インドという国を思い浮かべたとき、海のイメージがない方も多いのではないのでしょうか。赤道に向かって三角形を突き出したような形のインドは、インド洋、ベンガル湾、アラビア海という三種類の海に面しており、その海岸のほとんどが南インドにあります。と同時に北インドとは違う、気候、食事、文化、ビジネスがあるのは想像に難くないでしょう。私自身、所属先はタミル・ナドゥ州の州都チェンナイより南の、海沿いに位置し、毎日家のベランダから海を感じていました。それは本当に任地の好きなのところでした。



⇒次号ではチェンナイの私の任地を紹介したいと思います。